50th Anniversary

稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和 38 年（1963 年）12 月 6 日　会長：岡田義夫／副会長：三輪卓生
例会日：毎週水曜日　12：30～13：30　幹事：永井伸治／編集：広報会報委員会
例会場：尾張大國霊神社（国府宮）　E-mail　rcinazawa@gmail.com
稲沢市国府宮一丁目 1 番 1 号　URL　http://www.inazawa-rc.org/
事務所：〒492-8213　稲沢市高御堂 1-2-1（林商事ビル 1 階）
電　話：0587-24-0740　FAX：0587-22-7213　事務局携帯電話　090-4853-5262

2013-2014 ＲＩ会長
ロンＤ・バートン

ロータリーを実践し　みんなに豊かな人生を

稲沢 RC2013～2014 年度会長方針
社会を光り輝かせる人となろう！

本日の例会プログラム　第 2440 回例会　9 月 18 日（水）　例会場：尾張大國霊神社
卓話：名古屋銀行　専務取締役　山本恭久様　テーマ「最近の金融情勢について」
紹介者：成田幸太郎クラブ奉仕委員長　50 周年記念実行委員会総務委員会 13：30　／ＩＡＣ例会 17：00

第 2439 回例会報告 9 月 11 日(水) 晴れ No.10

☆点　鐘☆	会長　岡田義夫
☆司　会☆	会場委員会委員長　三根健一
☆唱　和☆	我らの生業
☆ビジター☆	地区ｲﾝﾀｰｱｸﾄ委員長　川村荒治君
☆会長挨拶☆	会長　岡田義夫

2020 年東京ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ･ﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾟｯｸ招致決定から数日たちました。久々の明るい話題にﾏｽｺﾐ、街角等様々な場所で未だその話題は尽きません。ここ数年暗い話題が日本を覆い、先の希望など持つ事も忘れかけていた私達にとって、具体的に希望の持てる明るい兆しを多くの国民が実感されている事と思います。本当に良かったと言う思いです。

四年前の招致失敗の時には報道も限定的であまり記憶に残っていません。今回招致決定で興味が増し東京五輪ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝの一部始終を見ました。ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾀｰそれぞれの立場で気持ちを込めた言葉と、意味深さを感じさせるﾋﾞｼﾞｭｱﾙを用いた完成度の高いﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝに感動しました。

7 年後の東京五輪では、世界一を目指し努力を積み重ねﾒﾀﾞﾙを目指すｱｽﾘｰﾄの姿が、世界中の子供達に感動を与えられる機会になる事を願ってやみません。

ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ･ﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾟｯｸを目指すｱｽﾘｰﾄにとって、またその活躍を期待する私達にとっても素晴らしい東京五輪となるよう、私達一人ひとりがその気持ちを持つ事が重要と考えます。

さて本日の例会では、新世代のための月間を受けて、地区ｲﾝﾀｰｱｸﾄ委員長の豊橋 RC 川村荒治様をお迎えしました。皆さんにｲﾝﾀｰｱｸﾄｸﾗﾌﾞをより深くご理解頂くため卓話を頂戴致します。過日、地区青少年委員会拡大委員会に参加させて頂きました。ｲﾝﾀｰｱｸﾄ並びに交換留学生の発表のﾚﾍﾞﾙの高さにﾛｰﾀﾘｰｸﾗﾌﾞの誇りを覚えました。先程、東京五輪のお話をしましたがｵﾘﾝﾋﾟｯｸ開催には何千人というﾎﾞﾗﾝﾃｨｱの協力が不可欠です。ﾛｰﾀﾘｰの交換留学生は、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱとしての少しのｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝで今すぐにでも務められると思いますし、ｲﾝﾀｰｱｸﾄの皆さんは語学力の向上が有ればﾎﾞﾗﾝﾃｨｱとして必ず役立つ人となると思います。正に青少年を取り巻く大きなﾁｬﾝｽが三年後以降に来ます。青少年に対するﾛｰﾀﾘｰの取り組みに加速度を増して取り組む時です。皆さんの今以上の青少年へのご協力をお願いいたします。

蛇足ですが、少なくともﾛｰﾀﾘｰｸﾗﾌﾞ会員事業所の五輪ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ希望者には、奨励助成等の優遇措置を会員に啓蒙する事も、青少年を取り巻く国際的活動に取り組んでいるﾛｰﾀﾘｰの目的に繋がると思います。

最後に、東京五輪ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝの中でﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾟｯｸ五輪代表の佐藤真海さんの言葉をあらためて皆さんにご紹介いたします。19 才の時に骨肉腫で片足の膝下からの切断を余儀無くされた彼女の言葉です。

『私は目標を定めそれを超える事に喜びを感じ新しい自信が生まれました』

尻込み躊躇を繰り返して毎日を過ごしている、私の背中を押してくれた様な思いでした。

★出席報告★　報告者：会員組織委員長　小島洋一

会員総数	56 名	前々回修正	8 月　28 日
出席会員数	32 名（内免除者　6　名）	出席会員数	36 名（内免除者　8　名）
欠席者数	24 名（内免除者　12　名）	ﾒｰｸｱｯﾌﾟ数	7 名
出席率	72.73 ％	修正出席率	93.48 ％

☆ 例 会 臨 時 変 更 通 知 ☆

クラブ名	月/日(曜日)時間	メークアップ会場
名古屋丸の内	10/24(木)12：30	名古屋クレストンホテル
一宮北	10/25(金)12：30	一宮商工会議所
尾西	10/28(月)12：30	尾西信用金庫
名古屋清須	10/29(火)	休会（定款 6－1）

今週のメークアップ	浅井耕治(名古屋中)、足立三千夫(IAC)、樋田克史(一宮中央)、山田典永(名古屋名南)、西村郁夫(B.D) 矢野愼史(一宮中央)、児島秀光(尾西)

☆ 例 会 日 程 ☆

9 月 25 日（水）12：30	10 月 2 日（水）12：30	10 月 9 日（水）12：30	10 月 16 日(水)12：30
卓話：㈱GOOD INNOVATION 代表取締役　脇坂拓　様	幸福例会　会員表彰 ［第 4 回　理事会］	卓話：彫刻作家　山本眞輔様 （名古屋千種 RC）	卓話：名古屋経済大学 法学部長　教授　富岡仁　様 IAC 例会　17：00

東日本大震災から2年半を迎えました。東京ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ･ﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾟｯｸで新たに作り出す事と同ﾚﾍﾞﾙで、今も避難生活をされている、21万人余りの被災者の生活を元に戻す事が、同じﾚﾍﾞﾙで進む事を願って会長挨拶と致します。

～Today's Information～ ◆◆報告事項◆◆

◇◇幹 事 報 告◇◇ 報告者：幹事 永井伸治

◆10月19日(土)　夜間例会　点鐘18：00
むさし乃　稲沢市稲葉四丁目10番5号　℡32-1261
登録料:¥5,000（11月11日引落し）
※出欠表にご記入願います。

◆10月23日(水)西尾張分区ゴルフ競技会は19名の方にご登録いただきました。(11月11日引落し)

◇◇ニコボックス報告◇◇

報告者：ニコボックス委員長　山田典永

川村荒治地区ｲﾝﾀｰｱｸﾄ委員長様よりｽﾋﾟｰﾁの謝礼をﾆｺﾎﾞｯｸｽに頂きました。ありがとうございました。

川村荒治君(ｲﾝﾀｰｱｸﾄ委員長)本日卓話をさせて頂きます
(ニコボックス委員長より：多額にいただきありがとうございました)

岡田、三輪、永井、横井、鵜飼(正)
地区ｲﾝﾀｰｱｸﾄ川村委員長をお迎えする喜び

林　ﾌﾟﾚﾐｱﾑ商品券、多くの皆様にお買い上げ頂きありがとうございました

大野　本日の会長ｽﾋﾟｰﾁに一票

山脇　東京五輪の各ﾌﾟﾚｾﾞﾝには感動した。日本文化のDNAここにあり

加藤(耐) 北ｱﾙﾌﾟｽ燕岳(ﾂﾊﾞｸﾛﾀﾞｹ)に夫婦で登ってきました

林　横井さん、原さんにご無理をお願いし。

山田典)　大鏡餅のよき御縁をいただきますように！

加藤(耐)、山内　例会欠席のお詫び

山田(典) 早退のお詫び

◇卓話：地区インターアクト委員長　川村荒治　様◇

テーマ「青少年奉仕活動とインターアクト活動について」

まずもって第26回ｲﾝﾀｰｱｸﾄ海外派遣研修へ貴ｸﾗﾌﾞ提唱の愛知啓成高等学校より参加者を選出推薦頂きまして誠にありがとうございます。貴ｸﾗﾌﾞにおける地区ｲﾝﾀｰｱｸﾄ委員会事業へのご理解ご協力にも深く感謝を申し上げます。

第26回ｲﾝﾀｰｱｸﾄ海外派遣研修も大過なく無事に終えることができ、先般の「青少年ｻﾐｯﾄ」における生徒からの報告の通り、有意義な研修であり、実のある成果がもたらされたのではないかと実感致しており、関係各位への感謝を致している次第でございます。

第2760地区内のｲﾝﾀｰｱｸﾄｸﾗﾌﾞは15ｸﾗﾌﾞ、提唱されているﾛｰﾀﾘｰｸﾗﾌﾞは合同で提唱されているところを含めて22ｸﾗﾌﾞあります。2013年2月の時点で239名のｲﾝﾀｰｱｸﾀｰが在籍し活動しております。

各学校の活動は、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱで街角募金、授産所・老人ﾎｰﾑなどへの施設慰問、又それらの施設でのｲﾍﾞﾝﾄのお手伝い、地域の清掃活動、公的機関の開催するｲﾍﾞﾝﾄのお手伝い等多種多様であります。

毎年7月の第三月曜日(海の日)にはｲﾝﾀｰｱｸﾄ年次大会が開催されます。地区内各ｲﾝﾀｰｱｸﾄｸﾗﾌﾞの活動報告と今後の活動等発表し、各学校の良い取り組みや活動を勉強していただき、活動の幅を広げて頂くことと、地区内ｲﾝﾀｰｱｸﾀｰの交流を目的として開催させて頂いております。

基本的には、生徒の自主性を持った設営と運営でなされており、年次大会開催もｱｸﾀｰのﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟの育成に深く寄与致していると考えています。

数年前から発表形式での開催ですが、今後開催の内容についてはよりよい内容での開催を検討する時期に差し掛かっていると思います。勿論地区主導ではなく、開催するﾎｽﾄ校並びにﾎｽﾄﾛｰﾀﾘｰｸﾗﾌﾞの考えを基に側面的な投げかけを行っていかなければならないと考えております。

近年特筆すべき事は、地区内顧問の交流が活発になってきており、地区内行事内容への顧問の皆さんの関与する部分が多くなり、ｲﾝﾀｰｱｸﾄ活動の自律した形での動きが広がってきているように思われる事です。

貴ｸﾗﾌﾞ提唱の愛知啓成高等学校の川添顧問もそのお一人として頑張っていただいており恐縮する次第です。

(海外派遣研修DVD説明)

6月･･･一泊二日の研修。ｱｲｽﾌﾞﾚｰｷﾝｸﾞで初めて会う生徒の緊張をほぐし、早く馴染むよう仲間意識を植え付け結束を高めることを主として行います。

7月･･･一泊二日の研修。前回の研修を基にﾁｰﾑでの団結行動の意識を植え付け、ﾘｰﾀﾞｰとしての資質を向上させていくことを目的に行われます。

壮行会･･･年次大会最終発表後にあります。参加者の団結と各々が抱く海外派遣研修の目的意識を認識し、研修に挑んで頂く事を目的にしております。

短い期間ではありますが、参加した生徒は何らかの意識的な変化を感じております。このような事業はすぐに大きな結果や成果をもたらすものではありませんが、参加した生徒の内面には大きな変化をもたらしていることは確かであると確信致しております。

今後とも継続的に愛知啓成高等学校のﾌｫﾛｰをして頂き、この地域における未来のﾛｰﾀﾘｰﾌｧﾐﾘｰとなり得る生徒さんへの応援をしていただくためにも海外派遣事業へのご理解とご協力をお願い致します。

青少年奉仕委員会では一昨年より四つの小委員会がある青少年奉仕関連委員会内のリンク付を模索しております。青少年健全育成に対する事業がIAC･RAC･RYLA･青少年交換と複数あり、そこへ参加する若者たちの次のｽﾃｯﾌﾟ･機会がないのではないかと考えております。

高校卒業後、ｲﾝﾀｰｱｸﾄ活動も卒業してしまい、社会人になると活動する場面が見当たらない等、折角青少年育成で育成された生徒が「社会貢献・国際貢献」に関係することができないという事が多く見られます。

この現状を一歩進めて交流と理解を深め、生徒の皆さんにﾛｰﾀﾘｰﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの素晴らしさを理解して頂き、積極的な参加意識を抱いて頂きたく「青少年ｻﾐｯﾄ」を開催させて頂いております。ﾛｰﾀﾘｰの皆さんにもご理解を頂き、さらに参画して裾野を広げて頂きたいと思います。

青少年健全育成は、未来のﾛｰﾀﾘｱﾝを育成するという意味合いもあります。この地区での会員拡大は基よりﾛｰﾀﾘｰの理念を浸透させていくにも、青少年奉仕関連に属した生徒さんなどを、継続的に参加させられるような仕組みを実現できるよう考えており、それが未来のﾛｰﾀﾘｰ会員拡大の一助につながればという思いで進めております。

このような考えの下、青少年奉仕委員会は運営されており、今後とも地区青少年奉仕並びに関連委員会へのご理解とご協力をお願い致します。